

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)の  
メールマガジン第131号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報 第19回交渉コンペティション・プログラム
4. コラム 鶴川 孝 会員 (オイシックス・ラ・大地株式会社 法務部 部付)

---

1. トピックス

---

◆交渉コンペティション情報を、「2.最新の活動情報」および「3.これからの活動情報」で御覧ください。

◆NPO法人GLEA年会費のお願い

4月末に会員の皆様宛てに「令和2年度会費のお願い」を送信させていただいております。  
会員の皆様には、本年度も是非ご協力のお力添えをいただければ幸いです。

---

2. 最新の活動情報

---

◆交渉コンペティションの審査員向け説明会が開催されました。

第1回は43名、第2回は28名、英語の部は海外からを含め17名の参加がありました。

日本語第1回: 10月17日(土)10時~11時半

日本語第2回: 10月24日(土)10時~11時半

English: October 24 (Sat.) 13:00-14:30

場所: Zoom会議室

◆交渉コンペ最新情報(コンペ・ホームページより)

2020.10.29 ニュースレター3号を公表しました。

2020.10.20 第19回大会の問題及び規則の改訂版、ニュースレター2号を公表しました。

2020.10.12 第19回大会の対戦表を公表しました。

<http://www.negocom.jp/>

---

3. これからの活動情報

---

◆第19回大学対抗交渉コンペティション概要

1. 日時: 2020年11月14日(土)、11月15日(日)

2. 会場: Zoomを用いたオンラインで実施

3. 参加校: 25チーム(日本20大学、海外5チーム)

#### 4. プログラム

<1日目／11月14日(土) 仲裁の部>

11:00-11:45 審査員打合せ

12:00-12:45 開会式

13:00-17:00 ラウンドA(仲裁)

17:00-18:00 審査

18:00-20:00 懇親会

<2日目／11月15日(日) 交渉の部>

11:00-11:45 審査員打合せ

12:30-16:30 ラウンドB(交渉)

16:30-17:00 審査

17:00-18:30 閉会式

---

#### 4. 今月のリーダーシップ情報【コラム／column】

---

鵜川 孝 会員 (オイシックス・ラ・大地株式会社 法務部 部付)

心の帆を高く上げよ ～改めての、自らへのリーダーシップ～

ある新刊本のキャッチコピーにこうありました。

最後は「あなた」の判断です。

頭をガツンとやられたと思いました。

このコロナ禍で自分は主体的にモノを決めてきたらどうかと。

新型コロナに関して、さまざまな情報があふれています。

政府、専門家、マスコミ、そして有象無象のネットからの情報。

今までとの大きな違いは、これらが、実は、自分の命に係わる、

いわば究極の自分事(じぶんごと)に関する情報であったこと。

わたしたち全員が当事者です。

「最後、自分の命は自分で守らなければいけない。」

戦後75年、戦争を知らずに育った者にとって、初めての闘いなのかもしれません。

当時と異なるのは、現代は、自分から容易に情報を集められる時代。

だからこそ、より自分たるものが求められるとも言えそうです。

判断がぶれないためには、確固とした基準が必要。

何に価値を置くのか、何が正しいのかわからない情報の中から何を抽出するのか、  
コントロールできるものとできないものを見分ける。

そして、そんな自分を俯瞰して見る。

自分をどこに導くのか。自分の生き方に対するリーダーシップ、

いつもは、集団におけるリーダーシップが語られることが多いのですが、

今回は、改めて、その前提ともなる、

セルフリーダーシップを考える機会となりました。

リーダーシップとは、生き方そのものであるとも。

自己リーダーシップについては、私が申し上げるまでもなく、  
つとにいろいろなところで語られていて、  
例えば、有名な「7つの習慣(コヴィー)」でも取り上げられたりもしています。  
「自ら考え、自ら動く」を行動指針とする会社や団体も多いところかと思えます。  
一風変わったところでは、  
「どんな時も、行き先を決めるのは そなたがあげる帆だ  
何があろうと、今のように心の帆を高くあげよ。」(ドラマ「馬医」より)

残念ながら潮の流れや風自体はコントロールできません。  
とすれば、その潮や風をどう予測し、受け止め、生かし、目的地に向かうかが勝負の分かれ目。  
船長である私の視点や目線は、縦横高さ360度全方向。時間も加えれば4次元の世界。  
見て、聞いて、嗅いで、触って、味わって、五感のフル稼働。

そして、最後は、その先にある、生物としての本能や直感を信じて。  
自身の生まれて来し方の潜在顕在の全経験と、  
20万年前とも言われる先祖から脈々とDNAに組み込まれきた生き残るための知恵を信じて。  
直感は正しい、自分を肯定し、信じる、つまり、自信をもって。

すみません、ちょっとおとぎ話っぽくなりました。  
ただ、自分へのリーダーシップの確認と実践、  
ポジティブに明るく笑顔で、  
自分のため、そして、家族をはじめとするみんなのために生き抜く、  
コロナ禍で身に染みて気づいたことの大きな一つだと思っています。

最後に、約40年前、中学2年生の私が、在校生の代表として、  
卒業する3年生を送る会で選んだ曲をあげさせていただきます。  
「僕は海を渡っている 吹きすさぶ嵐の海を  
君へと近づくために 自由になるために」(Sailing, Rod Stewart )

---

## 情報募集中

---

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、  
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、  
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

---

## 本メールマガジンについて

---

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は  
「配信不要」と明記して[glea@npo-glea.org](mailto:glea@npo-glea.org)迄ご連絡下さい。

=====  
発行元:NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション  
発行責任者:野村 美明  
編集者:GLEA事務局 神谷 留奈  
(TEL)070-6560-2633

(FAX) 06-6853-3081

(E-mail) [glea@npo-glea.org](mailto:glea@npo-glea.org)

ウェブサイト <http://www.npo-glea.org/glea/>

=====